＜No23：地図編集＞

次の 1 ～ 5 の文は，地図編集の原則について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。 次の1 ～ 5 の中から選べ。

1. 注記とは，文字又は数値による表示をいい，地域，人工物，自然物などの固有の名称，特定の記号のないものの名称，標高，等高線数値などの表示に用いる。
2. 編集の基となる地図の縮尺は，新たに作成する地図の縮尺と同じかより大きいものとする。
3. 対象物の取捨選択は，作成する地図の目的を考慮して行い，重要度の高い対象物を省略することのないようにする。
4. 現地の形状と相似性を保ち，形状の特徴を失わないようにすれば，必要に応じて形状を多少修飾することができる。
5. 有形物（河川，道路など）と無形物（注記，行政界など）とが近接し，どちらかを転位する場合は有形物を転位する。

解答